

監視キャビネット

NDA-U-PA0 | NDA-U-PA1 | NDA-U-PA2



BOSCH

ja ユーザーマニュアル

目次

1	安全に関するご注意	4
1.1	安全に関するご注意	4
1.2	安全に関するご注意	4
1.3	重要な通知	5
1.4	UL 認証	6
1.5	Bosch からの通知事項	6
2	開梱	8
2.1	パーツ一覧	8
2.2	オプションの取付アクセサリ	8
2.3	説明	8
2.4	必要な工具	8
3	監視キャビネットの設置	10
3.1	設置前チェックリスト	10
3.2	監視キャビネットの取り付け	11
3.3	配線の取り回しとコネクタの取り付け	11
3.4	中間ユニットを経由した電源の取り回し	14
3.5	ドアの取り付け	17
3.6	吊り下げパイプマウントまたは吊り下げ型壁面設置用マウントの取り付け	18
3.7	ユニット内の接続作業	18
4	映像、制御、アラーム、リレーの接続	19
4.1	光ファイバーイーサネットメディアコンバーターを使用した映像の送信と制御	19

1 安全に関するご注意

安全にお使いいただくために、以下の注意事項をよくお読みいただき、必ずお守りください。作業を行う前に、本機や本マニュアルに記載されている注意事項を必ず確認してください。

1.1 安全に関するご注意



危険!

高レベルの危険：製品内の「危険電圧」など、差し迫った危険な状況を示します。

指示に従わなかった場合は、感電、重度の怪我、または死亡事故に至るおそれがあります。



警告!

警告：この記号は「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意!

注意：この記号は「傷害を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」を示しています。

指示に従わなかった場合は、物的損害を被ったり、本機自体が損傷する危険があります。



注記!

この記号は、ユーザーの安全または所有物の保護に直接的または間接的に関係のある情報または企業ポリシーを示しています。

1.2 安全に関するご注意

以下の安全のための注意事項をすべてお読みにになり、これらの注意事項に従って製品を安全にお使いください。また、この冊子は今後も参照できるように、確実に手元に保管してください。本機を使用する前に、本機に貼り付けられている警告や操作マニュアルに明記されている警告をすべて確認してください。

1. 清掃 - 清掃する際は、本機をコンセントから外してください。本機に付属するマニュアルの手順に従ってください。通常は、乾いた布で拭くだけで十分ですが、湿らせた毛羽立たない布やセーム皮を使ってクリーニングすることもできます。液体クリーナーやクリーニングスプレーは使用しないでください。
2. 水気 - 浴槽や洗面台、流し台、洗濯機の周辺などの湿気の多い場所、または高湿度で結露の多い地下室やプール、屋外など、水や雨のかかる場所に本機を設置しないでください。火災や感電の危険を避けるために、本機を雨や湿気にさらさないでください。
3. 異物や液体の侵入 - 本機の開口部にいかなる異物も挿入しないでください。危険な高電圧部分に触れたり、内部の部品がショートしたりして、火災や感電を引き起こす危険があります。本機の上に液体をこぼさないでください。花瓶やカップなど、液体が入ったものを本機の上に置かないでください。
4. 電源コードやプラグの保護 - プラグや電源コードを足で引っ掛けたり、それらの上に物を置いたり、電源コンセントや本体コード接続部に物を押し付けたりしないでください。本機を AC 230V、50Hz の環境で使用する場合には、*IEC Publication 227* または *IEC Publication 245* の最新版に準拠する入出力電源コードを使用する必要があります。
5. 電源の遮断 - 電源コードを電源コンセントに接続している間は、常に電力が供給されます。電源コードのプラグは、すべての装置への電圧を遮断する主電源遮断デバイスです。
6. 電源 - ラベルに記載されている種類の電源以外、使用しないでください。操作を続ける前に、本機に取り付けられているケーブルから電源を遮断してください。
 - バッテリーで動作する装置の場合は、操作マニュアルを参照してください。

- 外部電源で動作する装置の場合は、推奨または認可された電源以外、使用しないでください。
 - 制限電源装置の場合、電源が EN60950 に準拠する必要があります。それ以外の電源を使用すると、本機が破損したり、火災や感電の原因になったりすることがあります。
 - AC 24V のモニターでは、電源入力に印加される電圧が $\pm 10\%$ または AC 28V を超えないようにしてください。ユーザーによる配線は、地域の法規 (Class 2 電源レベル) に従う必要があります。接点または装置の電源の接点で電源をアースに接続しないでください。
 - 使用する電源の種類が不明な場合は、販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。
7. 修理 - 有資格者以外は、本機の修理を行わないでください。カバーを開いたり取り外したりすると、危険な高電圧やその他の危険物が露出する恐れがあります。本機の修理は有資格のサービススタッフに依頼してください。
 8. 修理が必要な損傷 - 次のような損傷が発生した場合は、AC 主電源との接続を遮断して、有資格のサービススタッフにお問い合わせください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷している。
 - 本機が湿気や水、または悪天候にさらされた (雨、雪など) 。
 - 液体が本機の内部に浸入した。または、本機にかかった。
 - 異物が本機の内部に入り込んだ。
 - 本機を落としたか、本機のキャビネットが損傷した。
 - 本機の性能がはっきりと変化した。
 - 操作マニュアルに従って正しく使用しても本機が正常に動作しない。
 9. 交換部品 - 弊社指定品、または元の部品と同じ特性を持つ部品を使用してください。承諾されていない代用品は、火災や感電、その他の危険な状況の原因になることがあります。
 10. 安全チェック - 修理や点検が完了したら、安全チェックを実施して正常に動作することを確認してください。
 11. 設置 - 本機の設置は、弊社の規定や設置する地域の法規に従って行ってください。
 12. 付属品の取り付け、本機の変更や改造 - 付属品やアクセサリは弊社指定品を使用してください。Bosch からの明示的な許可を得ずに本機を変更または改造した場合、保証が無効になることがあります。また、承諾契約を交わしている場合、本機を操作する権限が無効になることがあります。

1.3

重要な通知

米国モデルのみ - *National Electrical Code, ANSI/NFPA No.70 の Section 810* に、取付器具および支持構造の適切なアース、放電装置に接続する同軸ケーブルのアース、アースコンダクターのサイズ、放電装置の設置場所、アース電極への接続、アース電極の要件に関する情報が記載されています。



廃棄 - Bosch 製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材質やコンポーネントを使用して開発、製造されています。この記号は、使用済みの電子部品や機器を家庭用のごみと分別して、回収および廃棄しなければならないことを示しています。通常、電子部品や機器は、国や地方自治体によって分別回収や廃棄方法が異なります。これらの装置は、*European Directive 2012/19/EU* に従って、環境に適合したリサイクル施設で廃棄してください。

環境に対する取り組み - Bosch は環境保護に全力で取り組んでいます。本機は環境をできるだけ配慮した上で設計されています。

送電線：屋外システムは、送電線、電灯、電源回路の近くに設置したり、それらと接触する可能性のある場所に設置したりしないでください。屋外システムを設置するときは、それらと接触しないよう細心の注意を払ってください。接触すると、生命に危険がおよぶおそれがあります。米国モデルのみ - CATV システムの設置に関する *National Electrical Code Article 820* を参照してください。

SELV - すべての入力 / 出力ポートは、Safety Extra Low Voltage (SELV) 回路です。SELV 回路は他の SELV 回路にのみ接続してください。

ISDN 回路は電話網電圧と同様に扱われるため、SELV 回路を電話網電圧 (TNV) 回路に接続しないでください。

システムアース / 安全アース

システム（映像）アースは記号①で示されます。

安全（電源）アースは記号②で示されます。

システムアースは、特定の国の安全基準や設置上の慣例に従う目的でのみ使用します。明示的に必要とされている場合を除き、システムアースを安全アースに接続することは推奨しません。ただし、システムアースと安全アースが接続され、アースループが映像信号の干渉の原因になっている場合は、絶縁変圧器（Bosch から別途購入可能）を使用してください。



注意!

システムアースを安全アースに接続すると、アースループが発生し、防犯カメラシステムに障害をもたらす可能性があります。

1.4

UL 認証

免責事項

Underwriter Laboratories Inc (以下「UL」)では、本製品のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性のテストは行っていません。ULは、ULの「Standard(s) for Safety for Closed Circuit Television Equipment, UL 2044」で規定している火災、衝撃、事故の危険性についてのみテストを行っています。ULの認証は、本機のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性を保証するものではありません。

ULは、本製品のセキュリティまたは信号出力関連の機能のパフォーマンスや信頼性に関して、一切の表明、保証、認証を提供しません。

免責事項

Underwriter Laboratories Inc (以下「UL」)では、本製品のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性のテストは行っていません。ULは、ULの「Standard(s) for Safety for Information Technology Equipment, UL 60950-1」で規定している火災、衝撃、事故の危険性についてのみテストを行っています。ULの認証は、本機のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性を保証するものではありません。

ULは、本製品のセキュリティまたは信号出力関連の機能のパフォーマンスや信頼性に関して、一切の表明、保証、認証を提供しません。

1.5

Bosch からの通知事項

映像断

映像口スは、デジタル映像録画に固有の現象です。このため、Bosch Security Systemsは、映像情報の損失による損害に対して一切責任を負いません。デジタル情報が欠落するリスクを最小限に抑えるため、Bosch Security Systemsでは、複数の録画システムを用意して冗長化すること、およびすべてのアナログおよびデジタル情報のバックアップを取る手順を設けることをお勧めします。

著作権

本マニュアルは、Bosch Security Systemsの知的財産であり、著作権で保護されています。All rights reserved.

商標

本書で使用されているすべてのハードウェアおよびソフトウェアの製品名は登録商標である可能性があります。これらに対して適切な取り扱いが必要になります。

注記:

本マニュアルは細心の注意を払って作成されており、記載されている情報については十分な検証を行っています。テキストについては印刷の時点で誤字脱字がないことを確認しています。製品開発は継続的に進められているため、ユーザーガイドの内容は予告なく変更される場合があります。Bosch Security Systemsは、誤り、不完全な記述、またはユーザーガイドと対象製品の間の一貫性によって直接的または間接的に発生する損害について一切責任を負いません。

詳細について

詳細については、Bosch Security Systems までお問い合わせいただくか、www.boschsecurity.com をご覧ください。

2 開梱

- 本機は十分に注意して取り扱い、開梱してください。梱包に明らかな損傷がないか確認してください。製品出荷時に生じたと思われる損傷がある場合は、すぐに発送元までお問い合わせください。
- 下記のパーツ一覧に記載された付属品がすべて揃っていることを確認してください。不足品がある場合は、Bosch Security Systems の営業担当者またはカスタマーサービス担当者にお知らせください。
- 部品のいずれかに損傷があると思われる場合は、その製品を使用しないでください。製品に損傷がある場合は、Bosch Security Systems までお問い合わせください。
- この梱包箱は、この製品を輸送するうえで安全上最も適しています。修理のために製品を返送する際は必ずこの梱包箱を使用してください。梱包箱は大切に保管しておいてください。

2.1 パーツ一覧

次の表に、本マウントパッケージに付属している部品を示します。

説明	部品番号
監視キャビネット、変換器なし (AC 24V)	NDA-U-PA0
監視キャビネット、AC 120V 変換器あり	NDA-U-PA1
監視キャビネット、AC 230V 変換器あり	NDA-U-PA2

2.2 オプションの取付アクセサリ

この表は、壁、コーナー、ポールに監視キャビネットを取り付けるために必要な可能性のあるオプション部品を示しています。

取り付けオプション	部品番号
吊り下げ型壁面設置用マウント	NDA-U-WMT
コーナーマウントアダプター	NDA-U-CMT
ポールマウントアダプター L	NDA-U-PMAL
光ファイバーイーサネットメディアコンバーターキット	VG4-SFPSCKT

2.3 説明

この章では、壁、コーナー、ポールへの監視キャビネットの設置について説明しています。正しく設置するため、「」に記載のアクセサリを使用してください。設置手順の違いがある場合は、記載していません。

電源ユニット内の接続だけが使用されます。他のすべての配線は、配線のコネクタに直接接続できます。本ユニットは安全、堅牢、防水のボックスであり、内部で接続を行うことができます。

注意：コーナーやポールへの設置時には、追加の取付アクセサリを購入しなければならない可能性があります。「」を参照してください。

2.4 必要な工具

- 5mm 六角レンチ (付属)
- 2.5mm 程度の小型マイナスドライバー
- 2 番プラスドライバー
- ソケットレンチおよび 9/16 インチソケット
- 結束ツール (Bosch P/N TC9311PM3T) - マスト (ポール) マウントの設置時

- 3/4 インチ (20mm) NPS ライトアングルコンジットコネクタ - VG4-ARM-WPLATE を使用したマスト (ポール) マウントの設置時

3 監視キャビネットの設置

3.1 設置前チェックリスト

1. 設置する環境に適したカメラとアクセサリがあることを確認します。
2. ユニットの電圧と現在の消費電力から、ユニットの場所と距離を判断します。カメラの接続に必要な配線と接続を準備します。
3. 主電源を中間ユニット (タイプ PA1 または PA2) に取り回してから、PA0 タイプユニットへ接続できます。配線に関する情報と距離については、「ケーブルと配線の規格」を参照してください。「中間ユニットを経由した電源の取り回し, ページ 14」も参照してください。
4. UL 規格の防滴ストレーンリリーフをコンジットに使用し、ユニットに水が浸入しないようにしてください。耐水型のコンジットおよび貫通コネクタを使用し、NEMA 4 規格を満たしてください。

**注意!**

カメラに過剰な振動が発生しないように、取り付けには強度の高い場所を選択します。

**警告!**

電源および I/O ケーブルは、持続的にアース接続された別々の金属製コンジット内を通す必要があります。

**警告!**

外部の相互接続ケーブルを取り付けます。NEC、ANSI/NFPA70 (米国の場合)、Canadian Electrical Code の Part I CSA C22.1 (カナダの場合)、および地域の法規 (その他の国の場合) に従ってください。

建物の設備には、20A で 2 極の認証済み回路遮断器または分岐定格ヒューズが組み込まれた分岐回路保護が必要です。最低 3mm の接点間隔を設けた、簡単にアクセスできる 2 極遮断装置を組み込む必要があります。

3.2 監視キャビネットの取り付け

ユニットを取り付ける前に、ユニットの底面にある穴を通して配線を取り回すか、背面にある穴を通して配線を取り回すかを決定します。背面の穴を選択した場合は、ユニットを取り付ける前に2つのシールプラグを底面の穴に移します。

ユニットの下部および背面の穴には、20mm (3/4 インチ) NPS 貫通コネクターを使用します。側面の穴には、15mm (1/2 インチ) の NPS 貫通コネクターを使用します。

1. ユニットに付属する壁マウント用テンプレートを使用して、ユニット用の4つの取付穴の位置を確認します。
2. 4つの取付具用の穴をドリルで開けます。屋外に設置する場合は、取付面の穴の周囲に耐候型のシーリング材を塗布します。



警告!

120kgの引き抜き力に耐えられる直径6.4mm~8mmのボルトを使用してください。取付部材はこの引き抜き力に耐えられる必要があります。たとえば合板では最低でも19mmが必要です。

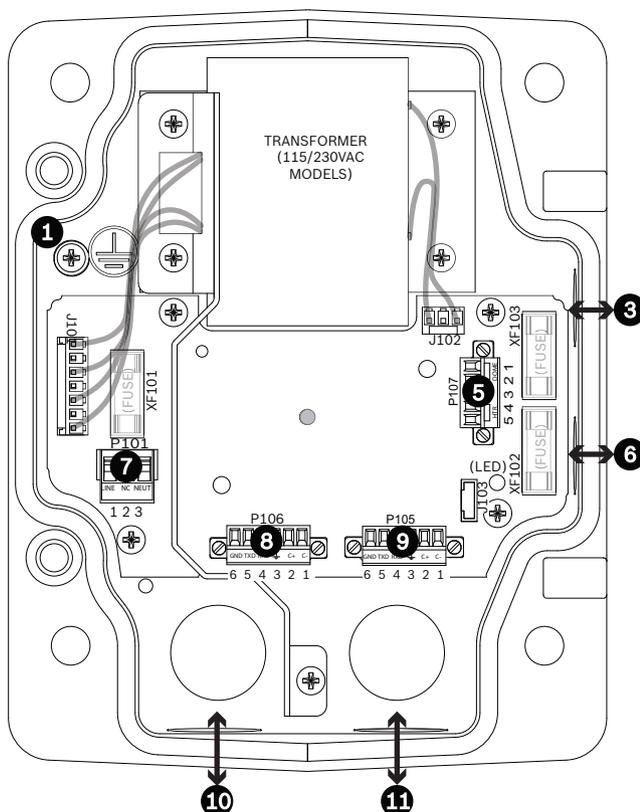
3. ユニットのオプションのトリムスカート内に配置します。
4. ユニットの取付面に取り付けます。
5.
 - 壁に設置する場合：耐腐食性がある4つのステンレス製ボルト（付属していません）を使用してください。次に、後述する手順7に進みます。
 - コーナーに設置する場合：4つのボルト（付属していません）を使用して、コーナーマウントアダプターを壁のコーナーに取り付けます。次に、後述する手順6に進みます。
 - ポールに設置する場合：ポールマウントに付属する金属製ストラップを使用して、直径100~380mmのポールに合わせます。マストまたはポールへ設置するには、バンディングツール（付属していません）を使用してください。バンディングツールに付属する手順に従って、ポールマウントアダプターをポールにしっかりと取り付けます。バンディングツール（部品番号TC9311PM3T）を注文するには、Boschの営業担当者までお問い合わせください。
6. 3/8×1-3/4 インチの4つのボルトと割りばね座金（付属）を使用して、ユニットをコーナーマウントアダプターまたはポールマウントアダプターに取り付けます。
7. 電源、映像、および制御データの配線を通すユニットの下部または背面の穴に3/4 インチ（20mm）NPS 耐水性パイプ貫通コネクター（付属していません）を取り付けます。

3.3 配線の取り回しとコネクターの取り付け

接続作業

番号については、図を参照してください。

1. ユニット右側にあるコンジット貫通コネクターを使用して、映像、制御、およびアラーム用のすべてのケーブルを取り回します（11）。
2. ユニット左側にあるコンジット貫通コネクターを使用して、電源ケーブルを取り回します（10）。
3. 電源ケーブルおよびアース線を十分な余裕を持たせながらユニット内のコネクターまで届く長さで切断します。ただし、ドアをたたむ際に挟んでしまったり邪魔になったりしないような長さにしてください。コネクターの位置については、上の図を参照してください。
4. 付属の3ピン電源プラグを電源入力ケーブルに取り付けます。配線接続については、P101を参照してください。
5. RJ45プラグをイーサネットケーブルに取り付けます。



ユニット内の接続の概要

1	アース用ねじ	7	P101 コネクター、電源入力 (AC 120V / 220V)
2	未使用	8	P106 コネクター、未使用
3	入力 / 出力、15mm (1/2 インチ) NPS 貫通コネクター	9	P105 コネクター、未使用
4	イーサネットコネクター	10	左コンジット貫通コネクター。電源ケーブルに使用します 20mm (3/4 インチ) NPS 貫通コネクター
5	P107 コネクター、AC 24 V - カメラ	11	右コンジット貫通コネクター。映像、制御、アラームケーブルに使用します。20mm (3/4 インチ) NPS 貫通コネクター
6	入力 / 出力、15mm (1/2 インチ) NPS 貫通コネクター		

ヒューズの仕様			
ボルト	XF101 主電源	XF102 カメラ	XF103 ヒータ
24V	T 5.0A	T 2.0A	T 3.15A
115V	T 1.6A	T 2.0A	T 3.15A
230V	T 0.8A	T 2.0A	T 3.15A

**警告!**

ヒューズ交換は、資格を持ったサービス担当者のみが行ってください。同種のヒューズと交換してください。

ヒューズの仕様			
ポルト	XF101 主電源	XF102 カメラ	XF103 ヒーター
24V	T 5.0A	T 2.0A	T 3.15A
115V	T 1.6A	T 2.0A	T 3.15A
230V	T 0.8A	T 2.0A	T 3.15A

No.	コネクタ	ピン 1	ピン 2	ピン 3	ピン 4	ピン 5	ピン 6
	アース	アースねじ					
P101	AC 115 / 230V または AC 24V 電源入力	ライン	NC	ニュートラル			
P106	未使用						
P107	AC 24V 電力 (アームハーネス)	カメラ AC 24V	カメラ AC 24V	アース(接地)	ヒーター (AC 24V)	ヒーター (AC 24V)	

表 3.1: 監視キャビネットの接続

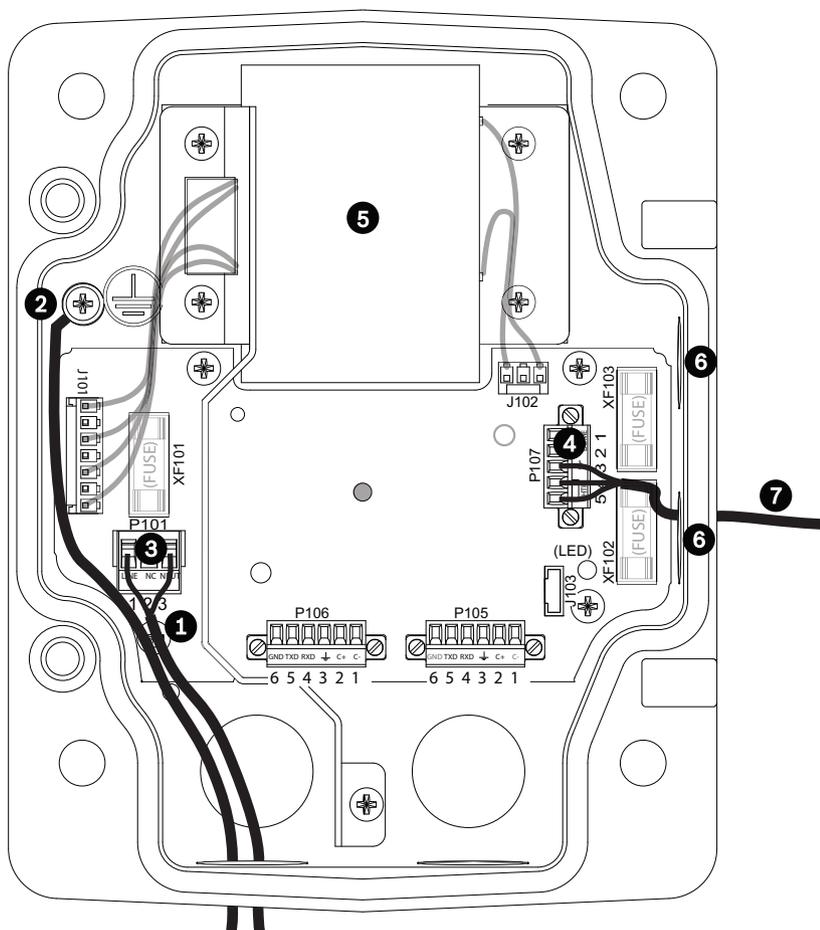
関連項目

- 配線の取り回しとコネクタの取り付け, ページ 12

3.4 中間ユニットを経由した電源の取り回し

主電源を中間ユニット (タイプ PA1 または PA2) に取り回してから、PA0 タイプユニットへ接続できます。この章では、この設定用の接続を行う方法について説明します。PA1 または PA2 ユニットの 5 ピン電源出力コネクタが PA0 電源の 3 ピン電源入力に合わないため、コネクタを変更する必要があります。下の図は次のものを示しています。

- タイプ PA1 または PA2 のユニット
- P101 コネクタおよびアースねじに接続された主電源
- P107 ヒーター電源コネクタに接続された AC 24V 電源出力ケーブル



NDA-U-PA1 / NDA-U PA2 ユニット内の電源配線の接続

1	AC 120 / 230V 電源入力	5	変換器
2	アース線	6	入力 / 出力コンジット 15mm (1/2 インチ) NPS 貫通コネクタ
3	P101 コネクタ	7	AC 24V 電源出力
4	P107 コネクタ		

入力の高電圧配線と出力の低電圧配線を適切に接続するには、次の表を参照してください。

No.	コネクタ	ピン 1	ピン 2	ピン 3	ピン 4	ピン 5	ピン 6
	アース	アースねじ					
P101	AC 120 / 230V 電源入力	ライン	NC	ニュートラル			
P107	AC 24V 電源出力			アース	ヒーター (AC 24V)	ヒーター (AC 24V)	

表 3.2: NDA-U-PA1 / NDA-U PA2 監視キャビネットの接続

1. ユニット左側にある、アース接続されたコンジット貫通コネクタを使用して、高電圧の AC 120 / 230V 配線を取り回します。変換器付きのユニットには、左の高電圧側と右の低電圧側とを区切る防壁が付いています。
2. ボックスのコネクタ端子に到達するだけの十分な余裕を持たせ、ドアを閉じる際にひっかけたり、邪魔になったりしない長さで高電圧 AC 120V / 230V 電源ケーブルとアース線を切り取りま
3. 付属の 3 ピン電源プラグをユニット内の高電圧電源入力ケーブルに取り付けます。上の表の P101 コネクタと下の図を参照してください。

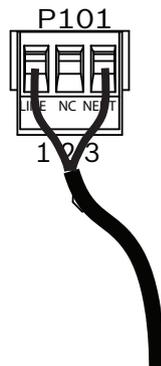


図 3.1: AC 115 / 230V 電源入力ケーブル

4. アース線をアースねじに接続します。
5. 3 本のケーブルを P107 電源出力コネクタに接続し、AC 24V 電源を PA0 ユニットへ取り回します。
 - 1 つ目のケーブルをピン 5 (HN : ヒーターニュートラル) コネクタに接続します。
 - 2 つ目のケーブルをピン 4 (HL : ヒーター線) コネクタに接続します。
 - 3 つ目のケーブルをピン 3 (接地) コネクタに接続します。
 これらの接続については、上の表の P107 コネクタ、および以下の図を参照してください。

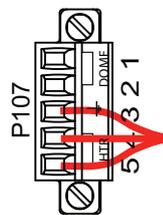
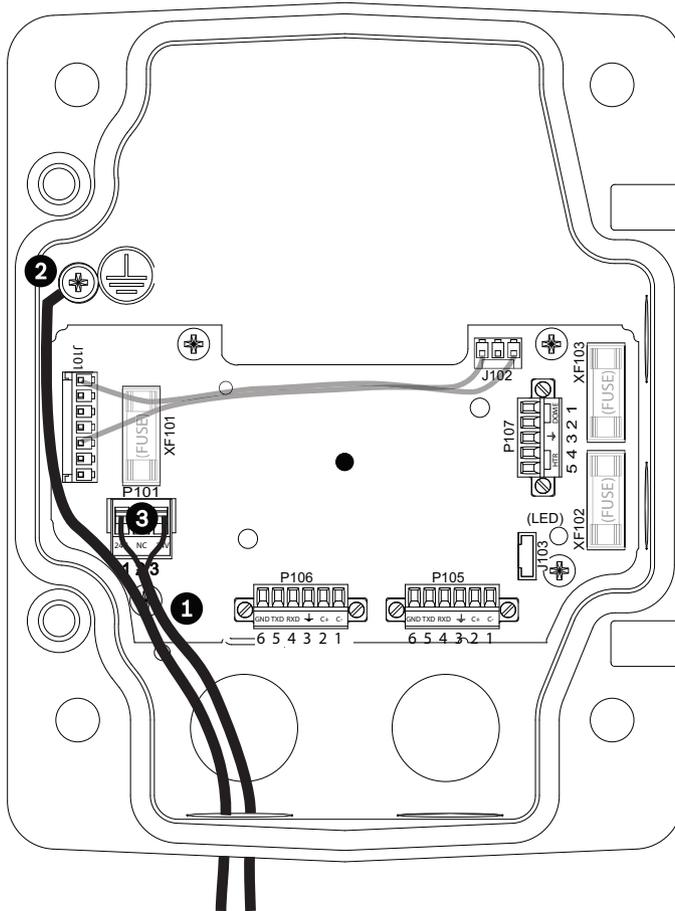


図 3.2: AC 24V 電源出力ケーブル

**警告!**

電源出力ケーブルが P107 ヒーターコネクタ (HN および HL) に接続されていることを確認します。ヒーター電源ヒューズ (XF103) は、カメラ電源 (XF102) ヒューズ (2.0A) よりも高い電流量 (3.15A) を処理できます。

6. ユニット左側にあるコンジット貫通コネクタを使用して、AC 24V 電源出ケーブルを PA0 ユニットへ取り回します。
7. AC 24V 電源出ケーブルおよびアース線を十分な余裕を持たせながらユニット内のコネクタ端子まで届く長さで切断します。ただし、ドアを閉じる際に挟んでしまったり邪魔にならないような長さにしてください。
8. 付属の 3 ピン電源プラグをユニット内の AC 24V 電源入ケーブルに取り付けます (下図参照) 。



NDA-U-PA0 ユニット内の AC 24V 電源ケーブルの接続

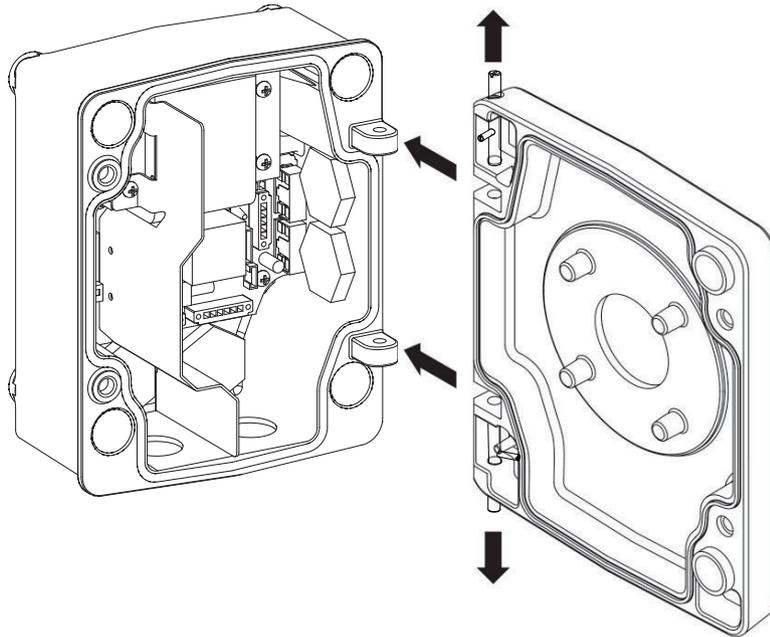
1	AC 24V 電源入ケーブル (PA1 または PA2 ユニットから)
2	アース線
3	P101 コネクタ

9. 「ドアの取り付け, ページ 17」の指示に従って設置を続けます。

関連項目

- ドア取り付け, ページ 17

3.5 ドアの取り付け



ドアの下部のヒンジピンにはヒンジピン止めがあり、アームをユニットに取り付ける際はヒンジピンを開いたままにすることができます。

1. 下部のヒンジピンを押し下げ、ヒンジピン止めの背後に回転させます。
2. ヒンジピンを上押し上げたままにします。



注記!

ドアのヒンジをロック解除して次の手順に進むには、両方のヒンジピンが完全に押されている必要があります。

3. 上部ヒンジピンを押して開いたまま、ドアの上部ヒンジと下部ヒンジを開き、ユニット上の連結位置と合わせます。上の図を参照してください。
4. ヒンジの位置を合わせたら、上部ヒンジピンから手を離して、ユニットの連結ヒンジに接続します。次に、下部のヒンジピンをヒンジピン止めから離して、ドアをユニットに固定します。



警告!

ドアのヒンジピンがユニットに完全に接続されていないと、重度の怪我や死亡事故に至るおそれがあります。ドアを取り外す前に十分注意してください。

3.6 吊り下げパイプマウントまたは吊り下げ型壁面設置用マウントの取り付け

吊り下げパイプマウントや吊り下げ型壁面設置用マウントなどのアクセサリを取り付けるには、アクセサリに付属のマニュアルを参照してください。



注記!

アクセサリには耐水性のプラグが付属しています。アクセサリをドアに取り付ける際は、常にこのプラグを使用してケーブルフィードスルーの耐水性を確保してください。

3.7 ユニット内の接続作業

カメラのモデルに応じて、ユニット内の接続を行います。

1. アース線をユニットの左側にあるアースねじに接続します。
2. カメラのすべての配線をユニット内の連結配線と接続します (光ファイバーモデルの場合 : 6 ピンドーム制御プラグを P106 コネクタに接続します)。
3. 5 ピン AC 24V - ドームプラグをユニットの右側にある対応する色のコネクタ P107 に接続します。
4. 3 ピン電源入力プラグをユニットの左側にある連結コネクタ P101 に接続します。
5. 吊り下げ型アームのアースストラップをユニットに取り付けます。
6. ユニットへの接続を完了したら、吊り下げ型アームを回転して閉じ、ユニットを密封してから 2 つの専用ねじを締付トルク 10~12N·m で締めます。
7. 「吊り下げ部 (カメラ部) のアーム取り付けとねじ締め」を参照し、設置手順を続けます。



注記!

ユニットに水が入らないように、ねじを必ず 10~12N m で締め付けてください。

4 映像、制御、アラーム、リレーの接続

4.1 光ファイバーイーサネットメディアコンバーターを使用した映像の送信と制御

スモールフォームファクタープラグابل (SFP) モジュールは、シングル SC コネクタまたはデュアルファイバー LC コネクタ付きのマルチモード光ファイバー (MMF) またはシングルモード光ファイバー (SMF) モデルとして使用できます。『VG4-SFPSCKT Fiber Optic Media Converter Installation Guide』を参照してください。

光ファイバーイーサネットメディアコンバーター	
データインターフェース	イーサネット
データレート	10/100Mbps IEEE 802.3 準拠 全二重または半二重の電気ポート 全二重の光ポート
光ファイバーの種類、MMF	50/125 μ m MMF。50/125 μ m ファイバーでは、指定の光バジェット値から 4dB 差し引いた値です。ファイバー規格 ITU-T G.651 に準拠する必要があります。
光ファイバーの種類、SMF	8~10/125 μ m SMF。ファイバー規格 ITU-T G.652 に準拠する必要があります。
最大距離	60km
要件	システムのコントローラー側のメディアコンバーター受信ユニット (CNFE2MC/IN)
端子台接続	二重 LC またはシングル SC

Bosch Security Systems B.V.

Torenallee 49

5617 BA Eindhoven

Netherlands

www.boschsecurity.com

© Bosch Security Systems B.V., 2017